

卒業 ～ 未来への一步～

◆七ヶ宿中学校卒業式

3月7日、第18回七ヶ宿中学校卒業式が行われました。それぞれの想いを胸に式に臨んだ11名の卒業生たちが、校長先生から卒業証書を授与されると自分の言葉で感謝の気持ちを伝えていました。代表の日出山諒平くんによる卒業生答辞では、「在校生は仲間と支え合いながら、1日1日を大切に過ごしてください。私たち卒業生は今日を境に別々の道を歩き出しますが、七ヶ宿中学校で学んだことを胸にそれぞれの未来や夢に向かって一步一步、歩んでいきます」という在校生や保護者、先生方への力強い言葉が語られました。



七ヶ宿中学校卒業生



卒業生答辞 日出山 諒平くん

◆七ヶ宿小学校卒業式

昨年4月に統合小学校として開校した七ヶ宿小学校卒業式が3月19日に行われました。栄えある第1回の卒業生は11名。記念すべき第1号の卒業証書は秋葉珠利さんに手渡され、第11号までの卒業証書が授与されました。式では高橋隆校長先生から「統合1年目の大きな節目の年で、新しい歴史と期待への挑戦だったが、みなさんの活躍はその期待に見事に応えてくれた。支えてくれた人のおかげさまという感謝の気持ちを忘れず、わからないこと、できないことを隠さない、という七小の原点を忘れずに、今後の活躍を期待している」と、はなむけの言葉が贈られました。

別れの言葉では、卒業生から「1年間期待に胸をふくらませ頑張った。学習発表会での花笠踊りや七小和太鼓、花鳥風月の書など本番の成功で心が1つになった。『笑顔で元気に！』が、クラスの大切な言葉でいろいろなことをみんなで乗り越えてきた。これからも11人で力を合わせて頑張っていきます。未来を信じ、未来に向かって飛び立ちます！」と力強い決意が述べられました。

親や学校の先生、また地域の方々などの愛情をいっぱいを受けて成長した卒業生。中学校でのますますの活躍が期待されます。



七ヶ宿小学校卒業生



1人ひとりに卒業証書が授与された